

▶ 第1章

朝鮮半島めぐる新たな経済ゲーム

——米韓同盟強化で中国に対抗する米国

日本経済研究センター 首席研究員

伊集院 敦

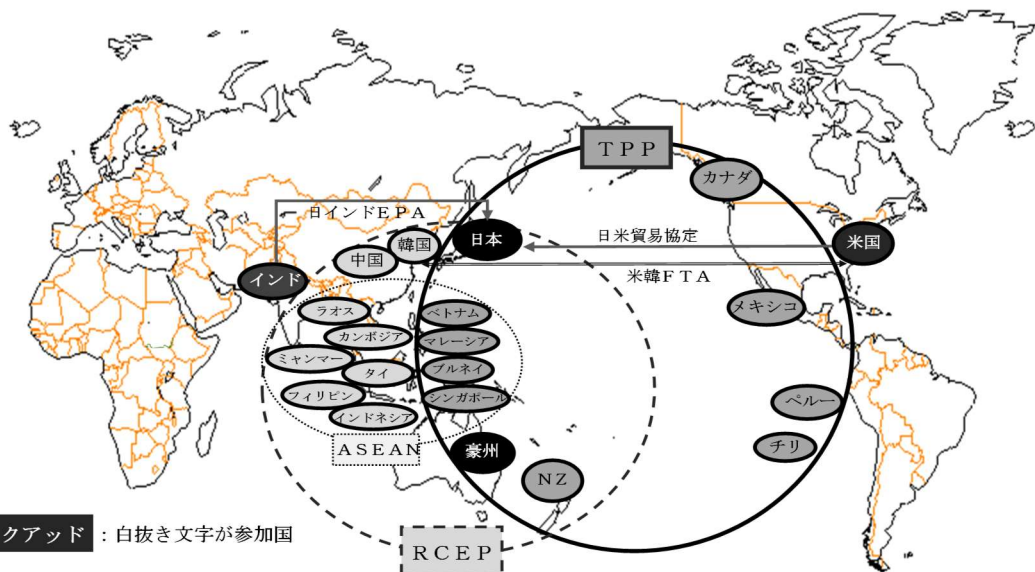
【ポイント】

- ▶ 米国と中国の地経学的な競争が朝鮮半島でも本格化し、米国は韓国との同盟強化で中国に対抗しようとしている。経済安保政策やハイテク企業のサプライチェーン協力などが柱だ。
- ▶ 米国は中国を意識したインド太平洋戦略と新たな経済枠組みを推進する。日米韓協力の立て直しや日米豪印の連携枠組み「クアッド」拡大など地域における多国間協力の強化も課題となる。
- ▶ バイデン政権は民主主義などの理念を掲げ、価値観重視の経済外交を推進するものの、効果は不透明だ。実利を前面に押し出す中国との競争の行方は混とんとしている。



注目データ

インド太平洋地域の主な経済連携



クアッド：白抜き文字が参加国

資料：筆者作成